

ガス給湯器<業務用>

取扱説明書 保証書付

給湯器説明編

型式名	GQ-5021WZD-F
	GQ-5021WZQD-F <即出湯タイプ>
品名	NR-550FEC-QL

もくじ

必ずお守りください(安全上の注意)…………… 2
 各部のなまえとはたらき(機器本体)…………… 7
 初めてお使いになるときは…………… 8

使いかたについては、
 別冊「リモコン操作説明編」をお読みください

凍結による破損を予防する…………… 9
 長期間使用しないとき(水抜きの方法)…………… 11
 日常の点検・お手入れのしかた…………… 13
 あんしん点検について…………… 15
 故障・異常かな?と思ったら…………… 16
 アフターサービスについて…………… 20
 主な仕様…………… 21
 無料修理保証書…………… 裏表紙

は
ま
ず
に

使
い
か
た

必
要
な
と
き
に

お客さまへのお願い

この取扱説明書は、給湯器に関する取扱説明書です。別冊の取扱説明書(リモコン操作説明編)と併せてよくお読みになって、正しくご使用ください。

このたびは弊社製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- *この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。
 なお、別売品の取扱説明書がある場合は、必ずそちらも併せてお読みください。
- *保証書(裏表紙)は必ずお買い上げ日・販売店名などの記入を確かめてください。
- *この取扱説明書(保証書付)は、別冊の取扱説明書(リモコン操作説明編)と併せていつでもご覧になれるところに保管してください。



必ずお守りください(安全上の注意)-1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

⚠危険

ガス漏れに気づいたときは、

1. すぐに使用をやめる
2. ガス栓を閉める
また、メーターのガス栓も閉める
3. 販売店または、もよりのガス事業者(供給業者)に連絡する



必ずおこなう

ガス漏れ時は、絶対に

- ・火をつけない
- ・電気器具のスイッチの入・切をしない
- ・電源プラグの抜き差しをしない
- ・周辺の電話も使用しない



火気禁止

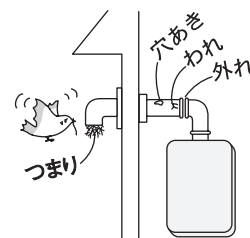
火や火花で引火し、火災の原因になります。



排気筒が外れたり、穴があいたり、詰まった状態で使用しない



禁止



排気ガスが室内に漏れて、一酸化炭素中毒の原因になります。

⚠警告

シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する



高温注意

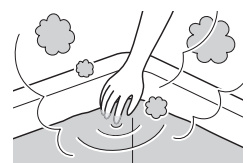
60℃以上の高温で使ったあと、あらためて使用するときには特に注意してください。
やけど予防のため。



浴槽の湯温を手で確認してから入浴する
やけど予防のため。



高温注意



子供を浴室で遊ばせない
子供だけで入浴させない

思わぬ事故の原因になります。



禁止

お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない

思わぬ事故や故障の原因になります。



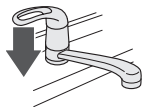
分解禁止

地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う



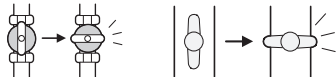
必ずおこなう

1. 給湯栓を閉める



2. 運転スイッチ「切」にする

3. ガス栓・給水元栓を閉める



点火しない場合または、使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合や、使用中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉める

使用中に異常があった場合は、「故障・異常かな?と思ったら」(P16~19)に従い処置をする

上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止し、販売店に連絡する

太陽熱温水器と接続されていたり、補助熱源機として利用されていたりする場合は、お湯の温度に注意する



必ずおこなう

高温のお湯が出る場合があります。やけど予防のため。

ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要なため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、販売店または、弊社窓口に依頼する



必ずおこなう

安全に使用していただくため。

機器本体やガスの配管などに乗ったりして、無理な力を加えない



禁止

ケガや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。

外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時などに排気筒トップが養生シートで覆われた場合は、機器を使用しない



禁止

不完全燃焼や一酸化炭素中毒、爆発点火の原因になります。

屋外に設置しない

雨水が浸入したり、炎が風にあおられたりして、故障や火災の原因になります。

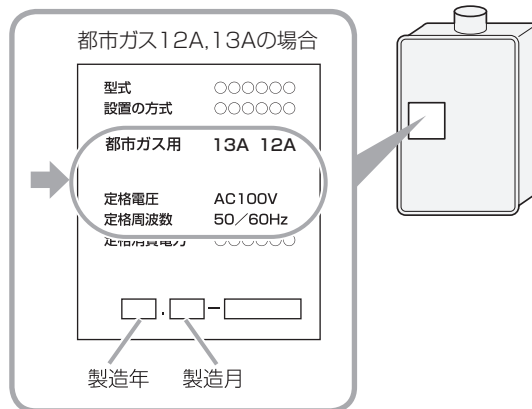


禁止

必ず銘板に表示のガス・電源で使用する



必ずおこなう



表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。

特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。わからない場合は、販売店または、弊社窓口に連絡してください。

電源プラグはぬれた手でさわらない



ぬれ手禁止

感電の原因になります。



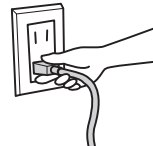
感電注意

電源プラグは根元まで確実に差し込む



必ずおこなう

差し込みが不十分だと、感電や火災の原因になります。



電源プラグのホコリは定期的に取り除く



必ずおこなう

ホコリがたまると、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源コード、電源プラグの破損・加工をしない



禁止

束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない。

感電、ショート、火災の原因になります。

シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない



禁止

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

(つづく)

は
ま
ず
に

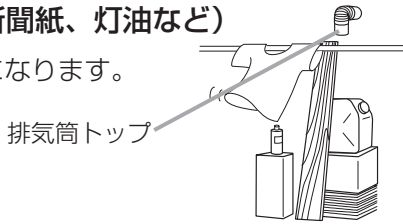
必ずお守りください(安全上の注意)-2

(つづき)

警告

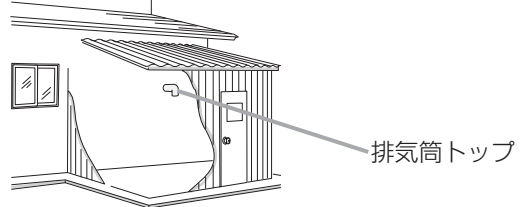
燃えやすい物をまわりに置かない
(洗濯物、新聞紙、灯油など)

火災の原因になります。



禁止

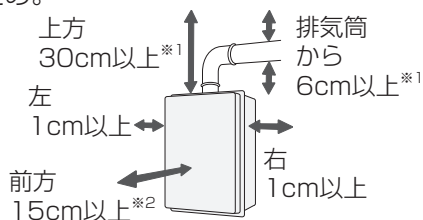
増改築などで屋内状態にしない
(波板囲いなどをしない)



禁止

燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)

火災予防のため。



必ずおこなう

※1 距離の長いほうを優先

※2 アフターサービス上前方60cm以上あけてください

【循環運転ができる場合】

循環運転中に設定温度を高温から下げたときは、お湯の温度に注意する



高温注意

やけど予防のため。

温度変更後しばらくは、配管内に変更前の高温のお湯が残っています。

循環運転中にリモコンの「優先」を切り替えた場合は、表示の温度をよく確かめてから使用する

優先があるリモコンの設定温度で循環運転を続けます。

建物の給気口が、ホコリ・
ゴミなどでふさがっていないか確認する

不完全燃焼の原因になります。



必ずおこなう

【防水型増設リモコンがある場合】

お湯はりをするときは、リモコンに表示の温度をよく確かめる



必ずおこなう

優先側のリモコンの設定温度でお湯はりします。

灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のお
それのある物を機器本体や排気筒トップの
まわりで使用しない

火災の原因になります。



禁止

【防水型増設リモコンがある場合】

お湯はり中は、設定温度を変更しない、運
転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優
先」を切り替えない



禁止

メインリモコンで温度を設定しても、お湯はり中に防水型増設リモコン側に優先を切り替えると、防水型増設リモコンの設定温度でお湯はりします。防水型増設リモコンで高温に設定している場合などは特に注意してください。

スプレー缶やカセットこんろ用ボンベを、機器本体
や排気筒トップのまわりに置かない、使用しない

熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が
爆発するおそれがあります。



禁止

注意

必ずアースする

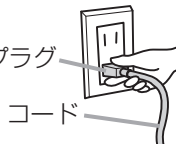
機器が故障した場合、感電の原因になります。
アースがされていない場合は、販売店にご相談
ください。



アースする

電源プラグは、コードを持たずに電源プラグ
を持って抜く

コードを持って抜くと、電源プラグ
コードが破損し、発熱、
火災、感電の原因になります。



必ずおこなう

使用中や使用後しばらくは、排気筒トップ
付近に触れない

やけど予防のため。



接触禁止

機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合、
運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてから
おこなう



必ずおこなう

やけど予防のため。
機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

子供を機器の周囲、直下で遊ばせない



禁止

乾電池に関する注意(取り替え機器についてのお願ひ)

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。
もしお客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

機器の近くでヘアスプレーやスプレー洗剤は使用しない



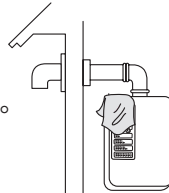
禁止

機器の給気フィルターが、ホコリ・ゴミ・タオルなどでふさがっていないか確認する



必ずおこなう

不完全燃焼の原因になります。



給湯、シャワー、お湯はり以外の用途には使用しない



禁止

思わぬ事故を予防するため。

は
ま
す
に

お願ひ

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを電源コンセントから抜く
(またはブレーカーを落とす)

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
雷がやんだあとは電源プラグを電源コンセントに差し込み、リモコンの時計をあわせてください。

※冬期は、電源プラグを長時間抜くと凍結のおそれがあります。
※落雷被害に有効な火災保険へのご加入をおすすめします。



電源プラグを抜く



ぬれ手禁止



感電注意

リモコンは0℃～40℃の室温で使用する

故障の原因になります。

リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤などを使用しない

変形する場合があります。

メインリモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない

炊飯器、電気ポットなどに注意。故障の原因になります。

防水型増設リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

排気ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシなどや、物置などの塗装品などに当たらないように設置する

増改築時も同様に注意する

ガラスが割れたり、変色したり、塗装がはがれたりする原因になります。

塀などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する

塀などと機器との間に十分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。
また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。
(機器の修理・点検に必要な空間については、販売店または、弊社窓口を確認してください)

必ずお守りください(安全上の注意)-3

(つづき)

お願い

温泉水、井戸水、地下水で使わない

水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。
この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない

雑用水として使用してください。

給気フィルターは、ベンジン・シンナー・みがき粉などでふいたり、液状殺虫剤や熱湯などをかけたりしない

変形・変質する場合があります。

給気フィルターを取り外したまま使用しない ぬれた給気フィルターを取り付けて使用しない

故障の原因になります。

浴槽、洗面台はこまめに掃除する

湯あかが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、機器の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

この機器の純正部品以外は使用しない

思わぬ事故の原因になります。

使用時の点火、使用後の消火を確認する

ガス事故防止のため。

断水時は運転を停止し、給湯栓を閉める

給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。

断水復帰後の使い始めのお湯は飲まない、調理に使用しない

断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管にとどまることがあります。

断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する

積雪時には給気口・排気筒トップの点検、除雪をする
雪により給気口・排気筒トップがふさがれると、機器の故障の原因になります。

凍結による破損を予防する(☞P9~10)

暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な処置をしてください。
凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする

(☞P11~12)

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあとは、現在時刻を確認する

時計がリセットする場合があります。

停電すると、運転が停止します

各部のなまえとはたらき(機器本体)

イラストは給湯器1台の施工例です。配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。
※この取扱説明書では、GQ-5021WZD-F, NR-550FEC-QLのイラストで説明しています。

排気筒

燃焼した排気ガスを出します。

給気フィルター

燃焼用の空気を吸い込みます。

燃焼ランプ

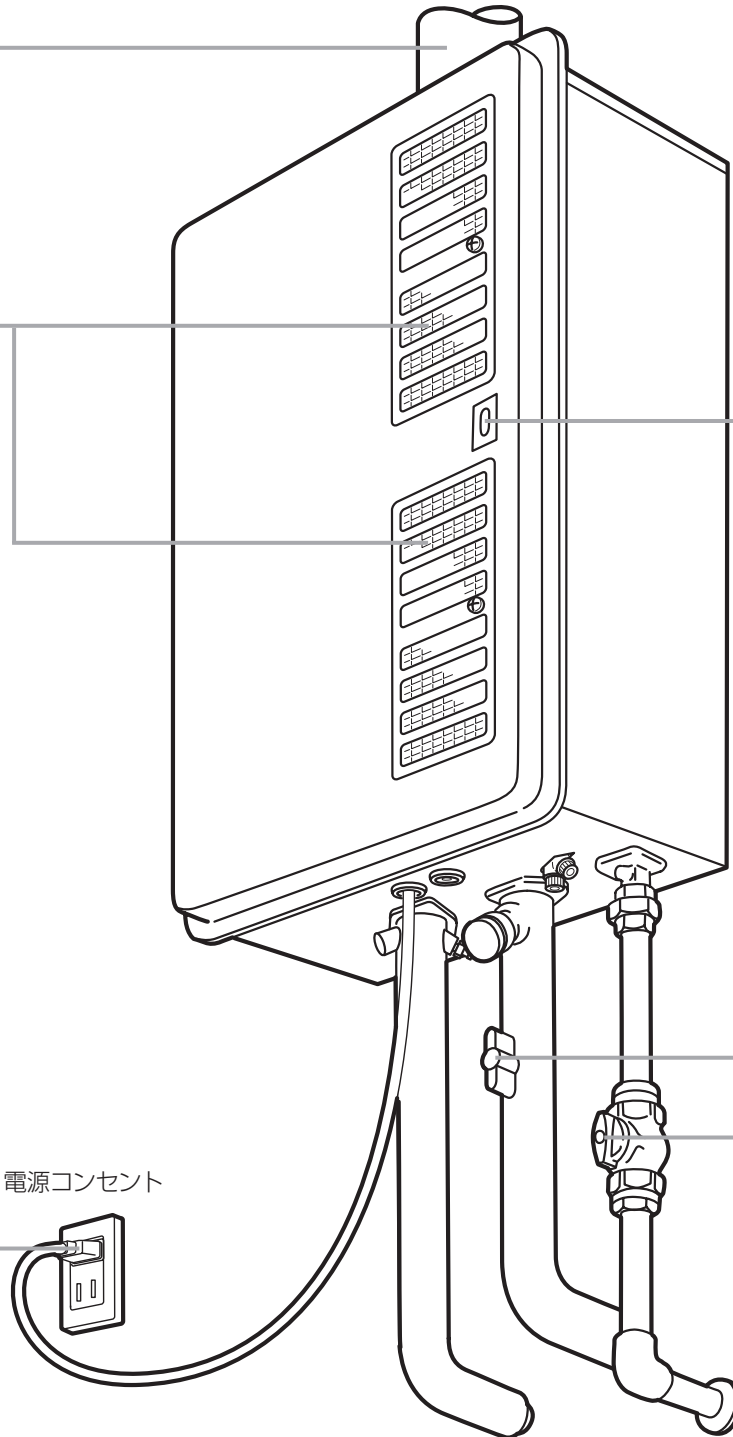
燃焼中、点灯します。
不具合が生じたとき点滅します。
(☞P19)

給水元栓

ガス栓

電源プラグ

電源コンセント



は
ま
す
に
ご
ま
す

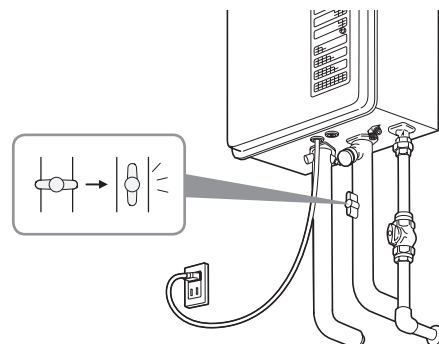
(例：GQ-5021WZD-F, NR-550FEC-QL)

初めてお使いになるときは

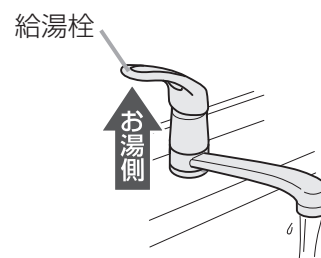
初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

給湯器1台設置の例で説明しています。複数台連結している場合は、販売店にご相談ください。

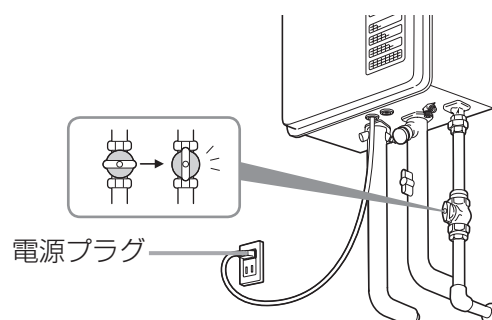
- 1** 給水元栓をゆっくり開け、すべての水抜き栓から水漏れがないか確認してから、給水元栓を全開にする
(水抜き栓の位置→P12)



- 2** 給湯栓を開けて水が出ることを確認し、再度閉める



- 3** ガス栓を全開にし、電源プラグが電源コンセントに差し込まれていることを確認する
ぬれた手でさわらない



凍結による破損を予防する-1

お願い 凍結による破損を予防する

- * 暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必要な処置をしてください。
- * 凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

機器内は凍結予防ヒーターで自動的に凍結予防します

■電源プラグを抜くと凍結予防しないため、電源プラグは抜かない

- * 運転スイッチ「入」「切」に関係なく自動的に凍結予防します。
- * 給水・給湯配管や、給水元栓などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒーターを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。(わからないときは、販売店に確認してください)

■低温注意報が発令されたときや冷え込みが厳しいとき

【給湯器1台設置の場合】
以下の処置をしてください

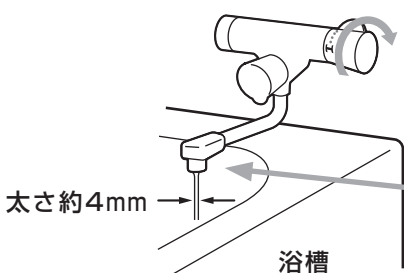
1 リモコンの運転スイッチ「切」にする

2 サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は、最高温度側にする

3 おふろの給湯栓を開き、少量の水を流したままにする
少量の水とは・・・1分間に約400cc、太さ約4mm

4 約30分後、流れる量を確認する

流量が不安定になっている場合があります



- * 機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。
- * サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。
- * この処置をしても凍結するおそれのある場合には、P11～12の手順で水抜きをおこなってください。

【複数台設置している場合】

それぞれのシステムに対応した処置が必要ですので、販売店にご相談ください

は
ま
ず
に

必
要
な
と
き
に

凍結による破損を予防する-2


凍結してお湯(水)が出ないとき

この方法は給湯器1台設置の場合に適しています。複数台連結している場合は、それぞれのシステムに対応した凍結予防の処置が必要ですので、販売店にご相談ください。

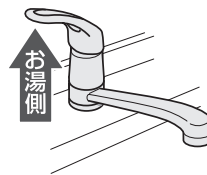
■リモコンの運転スイッチを「切」にする

- *「入」にしていると燃焼する場合があります。
- *気温の上昇により自然に解凍するまで待つことをおすすめします。

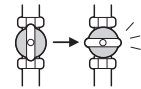
■すぐにお湯を使いたい場合は、以下の方法をお試しください

1 リモコンの  を「切」にする

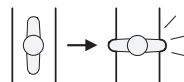
2 台所などの給湯栓を少し開けておく



3 ガス栓を閉める



4 給水元栓を回してみる(閉めてみる)



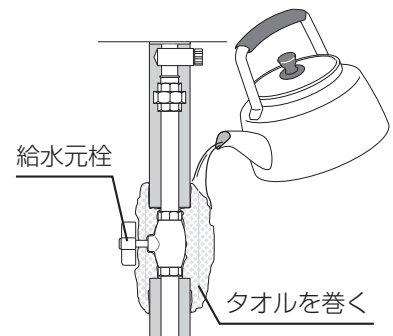
■ 給水元栓が凍結して回らない場合

- 1) タオルを給水元栓のまわりに巻く。
- 2) 人肌程度(30~40℃)のぬるま湯を給水元栓に巻いたタオルにゆっくりかける。(床面などがぬれないように処置をする)

注意

- * 熱湯をかけると配管が破裂するおそれがあります。
- * 機器の電源プラグ、コード、電源コンセントにお湯がかからないように注意してください。
- * ガス栓とまちがえないように注意してください。

- 3) 給水元栓が回る(水が流れる音がある)ようになったら、給湯栓を閉める。
- 4) タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布でふき取る。
- 5) 今後凍結しにくいようにするため、給水元栓まわりに保温材をかぶせるなどの処置をする。(わからないときは、販売店に確認してください)



■ 給水元栓が回るのに水が出ない場合

給水元栓を必ず閉め、気温の上昇により自然に解凍するのを待つか、販売店または、弊社窓口にご連絡ください。

- * 凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。機器の故障の原因となります。
- * 給湯栓から水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認のうえ使用してください。

長期間使用しないとき(水抜きの方法)-1

この方法は給湯器1台設置の場合に適しています。複数台連結している場合は、それぞれのシステムに対応した凍結予防の処置が必要ですので、販売店にご相談ください。

注意



機器の水抜きをする場合、運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。
機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

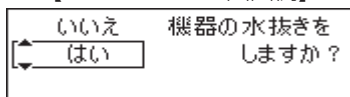
準備 水抜き栓などからお湯(水)が約5L出ますので、容器などで排水を受けてください

リモコンを使って水抜きをする方法

1 ガス栓・給水元栓を閉める

2 リモコンで、「機器の水抜き」の設定をする
(別冊の取扱説明書(リモコン操作説明編))

【RC-9008Mの画面例】



水抜き操作をして下さい

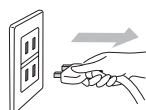
3 すべての給湯栓を全開にする

4 すべての水抜き栓を左に回して取り外す
(水抜き栓の位置➡P12)

- *排水します。
- *ゆるめるだけでは十分に水が抜けませんので、必ず取り外してください。

5 約10分後完全に水が出なくなったら、すべての水抜き栓を取り付けて閉める

6 電源プラグを抜く
ぬれた手でさわらない



7 すべての給湯栓を閉める

手動で水抜きをする方法

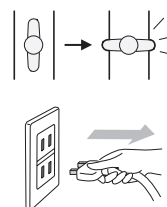
1 ガス栓を閉める

2 1. 運転スイッチ「入」にする
2. 給湯栓を開け、2分以上そのままにし、給湯栓を閉める



- *リモコンに故障表示「11」を表示する場合がありますが、異常ではありません。運転スイッチ「切」にしないでください。

3 給水元栓を閉め、電源プラグを抜く
ぬれた手でさわらない



4 すべての給湯栓を全開にする

5 すべての水抜き栓を左に回して取り外す
(水抜き栓の位置➡P12)

- *排水します。
- *ゆるめるだけでは十分に水が抜けませんので、必ず取り外してください。

6 約10分後完全に水が出なくなったら、すべての水抜き栓を取り付けて閉める

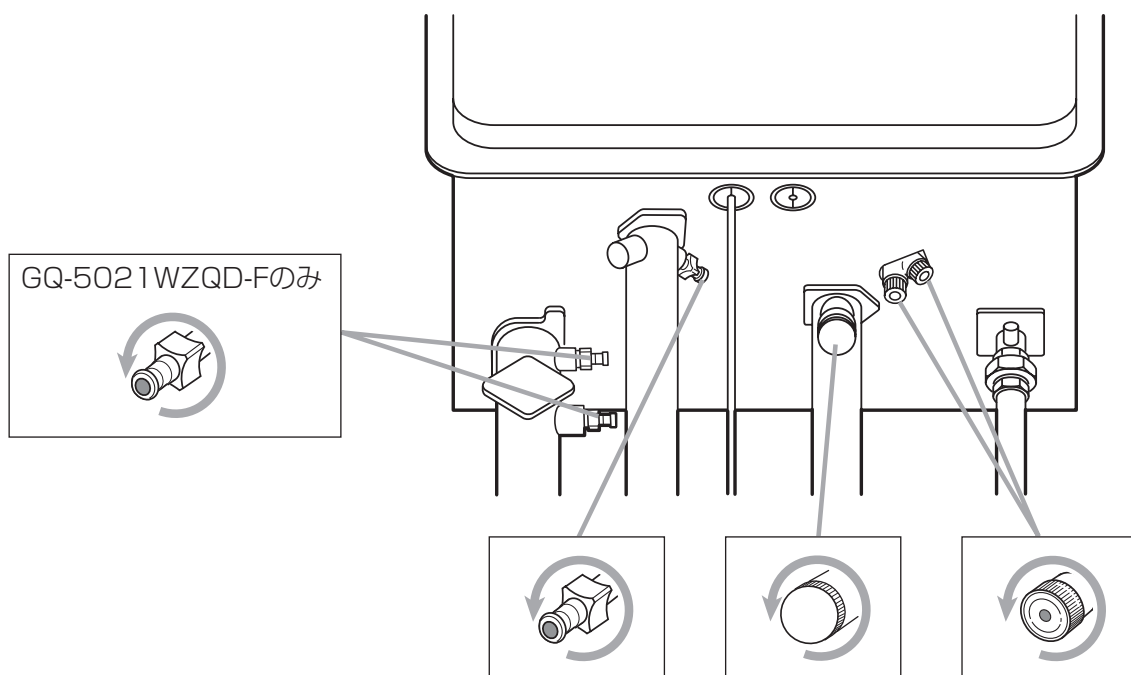
7 すべての給湯栓を閉める

必要に応じて

長期間使用しないとき(水抜きの方法)-2

水抜き栓の位置

※各水抜き栓は、保温材などで見えにくいことがあります。



水抜き後の再使用のとき

1. すべての水抜き栓・すべての給湯栓が閉まっていることを確認する。
2. 給水元栓を開ける。
3. 給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。
4. ガス栓を開け、電源プラグを電源コンセントに差し込む。

* 配管内に空気が残っていると、リモコンに故障表示《63》を表示する場合があります。
その場合は、給湯栓より充分お湯を出したあと、いったんリモコンの運転スイッチを「切」「入」してから使用してください。

日常の点検・お手入れのしかた-1

⚠️注意	!	機器の点検・お手入れをする場合、運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなう
<p>やけど予防のため。 機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。</p>		

点検(定期的)

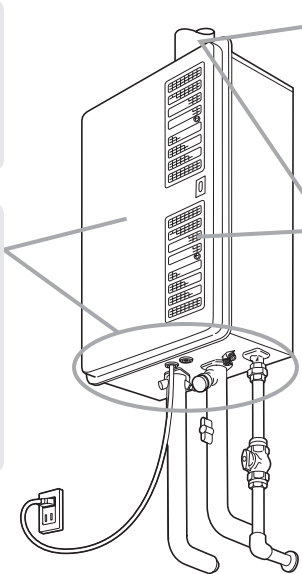
チェック 機器や排気筒トップのまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか？

➡ 燃えやすいものを置かない。

チェック

- * 機器外装に異常な変色はないか？
- * 機器外装の下部周辺などにサビや穴開きはないか？
- * 運転中に機器から異常音が聞こえないか？
- * 機器・配管から水漏れはないか？

➡ 現象があった場合は、販売店または、弊社窓口へ連絡する。



チェック 排気筒トップにススがついていないか？

➡ ついていたら、販売店または、弊社窓口へ連絡する。

チェック 排気筒トップ・給気フィルターがホコリや油などでふさがっていないか？

➡ ふさがっている場合は、掃除する。

必要に応じて

お手入れ(定期的)

● 機器本体 ●

- * 機器本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと充分水気をふきとってください。特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。
- * 海に近く潮風が当たりやすい地域の場合、潮風によって、機器本体および配管接続部にサビが発生する場合があります。サビがひどい場合は、機器本体内部への影響も考えられますので、点検(有料)をおすすめします。

● リモコン ●

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

お願い	リモコンの掃除には、塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤などを使用しない	お願い	リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない、故意に水をかけない
変形する場合があります。		炊飯器、電気ポットなどに注意。故障の原因になります。防水型のリモコンでも、多量の水は故障の原因になります。	

日常の点検・お手入れのしかた-2

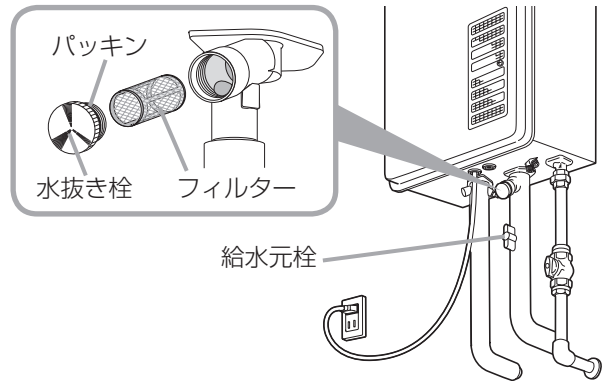
● 水抜き栓のフィルター ●

水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

※お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、運転スイッチ「切」にして機器が冷えてからおこなってください。(やけど予防のため)

※水抜き栓からお湯(水)が出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

1. 給水元栓を閉める。
2. すべての給湯栓を開ける。
3. 水抜き栓を左に回して外す。(※1)
4. フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。(※2)
5. 元どおりに水抜き栓を取り付ける。
6. すべての給湯栓を閉める。
7. 給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。

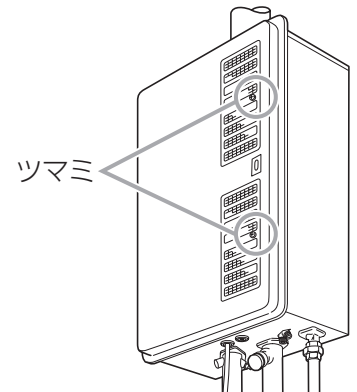


- (※1)このとき水(湯)が出るので注意してください。
 (※2)水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターのパッキンをなくさないように注意してください。

● 給気フィルター ●

給気フィルターがホコリ・ゴミなどで詰まると不完全燃焼の原因になりますので、以下の方法で掃除をしてください。

1. 給気フィルター取付用ツマミを左に回す。
(ツマミはフィルターから外れません)
2. 給気フィルターの右端を少し手前に浮かせながら右に引き出す。
3. 給気フィルターを水洗いする。
やわらかいブラシなどを使って、金網に強い力をかけないようにする。
4. 水洗い後はよく乾燥させてから、元どおりに機器に取り付ける。



お願い	給気フィルターは、ベンジン・シンナー・みがき粉などでふいたり、液状殺虫剤や熱湯などをかけたりしない	お願い	給気フィルターを取り外したまま使用しない ぬれた給気フィルターを取り付けて使用しない
変形・変質する場合があります。		故障の原因になります。	

● 定期点検のおすすめ(有料) ●

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。販売店にご相談ください。

● メンテナンス契約のおすすめ(有料) ●

業務用機器は家庭用の一般機器と異なり、使用頻度も高くなるため、常に快適で安全かつ衛生的にご使用いただけるように、専門の技術者が定期的に訪問し、機器の点検診断をおこなうメンテナンス契約をされることをおすすめします。

お問い合わせ・お申し込みは、販売店または、弊社修理の窓口(修理受付センター)にご相談ください。

あんしん点検について

機器の長期間ご使用時の「あんしん点検」(有料)のおすすめ

お買い上げいただいた製品は、長期間使用すると、経年劣化によって安全上支障が生じお客さまに危害を及ぼすおそれがあります。

本製品は、使用期間の目安として「設計上の標準使用期間」を設けています。「設計上の標準使用期間」を超えてのご使用は、経年劣化による事故発生の危険度が高くなりますので、継続して使用される場合は、安全確保のために「あんしん点検」(有料)を受けてください。

● あんしん点検について ●

あんしん点検は、ノーリツまたはノーリツが委託した事業者が行います。

【あんしん点検の内容について】

- ・あんしん点検は、お客さまの任意で受検していただく有料の点検です。
- ・点検基準は、消費生活用製品安全法省令に定められた法定点検の基準を参考に、当社で設定しています。
- ・あんしん点検の結果は、点検結果表にてお知らせします。
- ・点検の結果、不適合となった場合には可能な限りの選択肢をお知らせします。この場合、整備(修理を含む)を行って使用を継続するかどうかはお客さまの判断となります。
※製品の修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、P20をご覧ください。
- ・あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません。

【あんしん点検の料金について】

点検料金は、お客さまにご負担いただけます。また、点検の結果、整備が必要となった場合は、別途整備費用(有料)が発生いたします。点検料金は技術料、出張料などを合計した金額となります。

なお、あんしん点検の料金設定の基準やサポート拠点については、下記のアドレスからご覧いただけます。

<http://www.noritz.co.jp/product/aftersupport/hosyu.html>

● 点検の時期について ●

本製品は、設計上の標準使用期間*を3年と算定しておりますので、ご使用開始から3年前後をめぐりに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください(無料修理保証期間は無料修理保証書を参照願います)。

● お客さま情報の登録について ●

製品安全に関する情報や点検に関する情報を提供させていただくために、お客さま情報を登録されることをおすすめします。

同梱の所有者票の返信もしくはインターネットにて、お客さま情報の登録ができます。

ご登録いただいたお客さま情報は、個人情報保護法および当社規定により適切な安全対策のもとに管理し、任意点検やリコール等の製品安全に関するお知らせをする場合以外には使用いたしません。

インターネットでの登録は、右記のアドレスへアクセスしてください。 <https://reg.noritz.co.jp/nr/>

故障・異常かな？と思ったら-1

★印については、別冊の取扱説明書(リモコン操作説明編)をご覧ください。

	こんなときは	こんなことが考えられます	処置
お湯	給湯栓を開いてもお湯が出てこないお湯にならない	ガス栓・給水元栓が全開になっていない。 断水している。 給湯栓が充分開いていない。 ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。 LPガスの場合、ガスがなくなっている。	ガス栓・給水元栓を全開に。 復旧を待つ。 給湯栓を充分に開ける。 ガス事業者に連絡を。
		水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっている。	☞P14
		凍結している。	☞P10
		運転スイッチ「切」になっている。	運転スイッチ「入」に。
		夏場などの水温が高いときに、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯になりません。	設定温度を上げるか、給湯栓をもっと開いて使用する。
	お湯が出てくるまで時間がかかる	機器から給湯栓まで距離があるためです。	異常ではありません。
	低温のお湯が出ない	給水元栓が全開になっていない。 設定温度が合っていない。	給水元栓を全開に。 ☞★「お湯の温度を調節する」
		夏場などの水温が高いときに低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。	給湯栓をもっと開いて使用する。
		少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。	もう少し給湯栓を開いて使用する。
		太陽熱温水器と接続していたり、補助熱源機として利用されていたりする場合、太陽熱温水器などでお湯の温度が高くなるため、低温のお湯が出ない場合があります。	異常ではありません。
高温のお湯が出ない	ガス栓が全開になっていない。 設定温度が合っていない。	ガス栓を全開に。 ☞★「お湯の温度を調節する」	
	冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度(高温)のお湯が出ない場合があります。	給湯栓を少し閉じてお湯の量を少なくする。	
給湯栓を絞ると水になった	給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5L以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。	異常ではありません。	
【増設リモコンがある場合】設定温度の調節ができない	操作しているリモコンが優先になっていない。	優先切替。 ☞★「お湯の温度を調節する」	
設定温度がある温度以上、上げられない	設定温度の上限(最高温度)を設定している。	☞★「使い勝手に合わせて設定を変更する」	
お湯が白く濁って見える	水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡と出てくる現象で、無害なものです。	異常ではありません。	

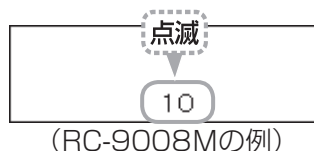
	こんなときは	こんなことが考えられます	処置
お湯	給湯栓から出るお湯の量が変化する	お湯を使用中に、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があります。また、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったりいったん止まる場合があります。	異常ではありません。いずれもしばらくすると安定します。
		給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量に変化するものがあります。	異常ではありません。
		お湯の温度を安定させるため、お湯の出初めは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。	異常ではありません。
お風呂	設定したお湯はり湯量より多くお湯はりされてしまう	残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴槽に残っている湯(水)の量だけ、設定したお湯はりの湯量より多くなります。	異常ではありません。
	設定したお湯はり湯量より少なくお湯はりされてしまう	お湯はり中に他の場所でお湯を使用すると、使用した分だけお湯はりの量が少なくなります。	異常ではありません。
機器全般	排気筒トップから湯気が出る	冬に吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気が白く見えます。	異常ではありません。
	運転中に停止した	ガス栓・給水元栓が全開になっていない。	ガス栓・給水元栓を全開に。
		断水している。	復旧を待つ。
		給湯栓が充分開いていない。	給湯栓を充分に開ける。
		ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。	ガス事業者に連絡を。
		LPガスの場合、ガスがなくなっている。	他のガス器具が使用できるか確認→使用できなければガス事業者に連絡を。
	運転を停止しても、しばらくの間ファンの回転音(ブーン)がする	再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。	異常ではありません。
	運転スイッチを「入」「切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとモーターが動く音(クックッ、クー)がする		
	モーターが動く音(ブーン)がする	循環運転や凍結予防のため、機器が作動している音です。	異常ではありません。
	過圧防止安全装置(水抜き栓)から、お湯(水)が少しの間出ることがある	機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、過圧防止安全装置(水抜き栓)から水滴が落ちることがあります。排水処理されていない場合は、販売店に相談してください。	異常ではありません。
水が青く見える 浴槽や洗面台が青く変色した	浴槽や洗面台が水中に含まれる微量の銅イオンと脂肪分(湯あか)により青く着色することがありますが、健康上問題ありません。	浴室用洗剤とスポンジでこまめに掃除することにより着色しにくくなります。	

故障・異常かな？と思ったら-2




リモコンの故障表示 または 機器本体の燃焼ランプをお調べください

不具合が生じたとき、故障表示が点滅します。
下表に応じた処置をしてください。
(故障表示の一部を記載しています)



故障表示	原因	処置
03 F03	給気フィルターの取り付け忘れの可能性があるのであるため	給気フィルターを取り付けてください。 給気フィルターを取り付けても表示する場合は、販売店または、弊社窓口にご連絡ください。
10 F10	本体の燃焼に異常が生じたため	販売店または、弊社窓口にご連絡ください。
11 F11	点火エラーが生じたため	運転スイッチを「切」にし、ガス栓が開いているか、ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断していないか、またはLPガスがなくなっていないかを確認して、問題があれば処置してください。 その後運転スイッチ「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。
13 F13	不完全燃焼防止装置(COセンサー)がはたらいたため 【不完全燃焼警報器と機器が連動している場合】 不完全燃焼警報器がはたらいたため	①窓や戸を開けて十分な換気をする。 ②給湯栓を閉める。 ③運転スイッチ「切」にする。 ④給気フィルターを掃除する。(P14) ⑤しばらく換気をする。 ⑥運転スイッチ「入」にして使用する。 ※故障表示をくりかえすときは、製品などに異常があります。 販売店または、弊社窓口にご連絡ください。
運転ランプが点滅 ↓ 38 F38	不完全燃焼防止装置(COセンサー)が耐用時間(約12000時間)に近づいているため	不完全燃焼防止装置(COセンサー)は消耗品です。販売店または、弊社窓口にて交換(有料)を依頼してください。
38 F38	不完全燃焼防止装置(COセンサー)が耐用時間(約12000時間)を超えているため	
66 F66	水量を調節する装置に異常が生じたため	しばらく使用はできますが、必ず販売店または、弊社窓口にご連絡してください。 ※ただし、以下の場合はすぐに使用をやめ、販売店または、弊社窓口へご連絡してください。 ・お湯の出始めや、お湯の量を変更したときに、設定温度よりも熱いお湯が出る ・高温のお湯が出る
90 F90	本体の燃焼に異常が生じたため	運転スイッチをいったん「切」にして再び「入」にしてリセットできない、またはリセットしてもたびたび表示が出る場合は、修理を依頼してください。
99 F99	本体の燃焼に異常が生じたため	販売店または、弊社窓口にご連絡ください。

不具合が生じたとき、機器前面の燃焼ランプが点滅してお知らせします。
下表に応じた処置をしてください。

燃焼ランプ	原因	処置
連続点滅 点灯 消灯 	機器に異常が生じたため	ガス栓が開いているか確認し、給湯栓をいったん閉め、再度開いて燃焼ランプが点滅しなければ正常です。

● 以下の場合、販売店または、弊社窓口にご連絡ください ●

- * P18～19以外の表示や現象が出るとき
- * P18～19の処置をしてもなお表示がくりかえし出るとき
- * その他、わからないとき

アフターサービスについて

サービスを依頼される時

P16～19と別冊の取扱説明書(リモコン操作説明編)の「故障・異常かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、弊社窓口にご連絡ください。

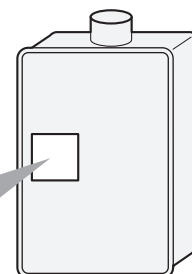
● 連絡していただきたい内容 ●

- 型式名または品名…… 機器正面に貼り付けてある銘板または保証書をご覧ください
- お買い上げ日 …… 保証書をご覧ください
- 異常の状況 …… 故障表示など、できるだけ詳しく
- ご住所・ご氏名・電話番号
- 訪問ご希望日



【型式名・品名の記載位置】

品名	○○○○○○○○○
型式名	型式 ○○○○○○



※作業に危険を伴う場所に製品が取り付けられている場合は、アフターサービスをお断りすることがあります。(工事店にご相談ください)

● 修理料金のしくみ ●

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** など構成されています。

- 技術料: 製品のある場所に技術者を派遣するための料金です。
- 部品代: 修理に使用した部品代金です。
- 出張料: 診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・試運転などの作業にかかる料金です。

保証について

取扱説明書の最終ページに保証書がついています。
必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。
保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後7年です。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設される時は、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧)が移設先と合っているか必ずご確認ください。

不明のときは、移設先のガス事業者・販売店または、弊社窓口にご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設される時は、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

※ガスの種類によっては改造・調整ができない場合があります。

主な仕様

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

		50号	
型式名	GQ-5021WZD-F	GQ-5021WZQD-F	
品名	NR-550FEC-QL	—	
種類	給湯方式	先止め式	
	設置方式	屋内設置形	
点火方式	放電点火式		
水圧	使用水圧 (MPa)	0.3~1.0(3.0~10.0kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.3~0.5(約3.0~5.0kgf/cm ²)>	
	作動水圧 (kPa)	10(0.1kgf/cm ²)	
最低作動流量 (L/分)	3.5		
外形寸法 (mm)	高さ750×幅480×奥行300		
質量 (kg)	47	50	
接続口径	給湯	R1	
	給水	R1	
	戻り	—	R1/2
	ガス	R3/4	
電気関係	電源	AC100V(50/60Hz)	
	消費電力 (50/60Hz) (W)	都市ガス12A,13A…130/130 LPガス…130/130	都市ガス12A,13A…145/155 LPガス…145/155
	待機時消費電力 (W)	凍結予防ヒーター 266	凍結予防ヒーター 276
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式		
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき安全装置、空だき防止装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置、漏電安全装置、誘導雷保護装置、不完全燃焼防止装置(COセンサー)		

能力表

※品名は仕様表を参照してください。

50号		型式名		GQ-5021WZD-F, GQ-5021WZQD-F	
使用ガス		1時間当りのガス消費量(最大消費量) (kW)		出湯能力(最大時) (L/分)	
				水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス	13A	108		50	31.5
	12A	101		46.5	29
LPガス		108		50	31.5

必要に応じて

無料修理保証書

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店または、弊社窓口へ修理をご依頼ください。

お客さま	ご芳名		様	型式名	GQ-5021WZD-F GQ-5021WZQD-F	
	ご住所				品名	NR-550FEC-QL
販売店	店名	扱 者 印				
	住所					
	電話番号					
お買い上げ日		平成	年	月	日	

〈保証対象部分・保証期間〉

- 保証対象部分：機器本体(リモコン含む)
- 保証期間：お買い上げ日より1年間。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店または、弊社窓口が無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または、弊社窓口にご依頼の上、修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店または、弊社窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理の依頼ができない場合には、弊社窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書によらない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の専門業者以外による取付場所の移動、落下等による故障及び損傷。
 - 建築躯体の変形等機器本体以外に起因する当該機器の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象。
 - 火災、塩害、地震、風水害、雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、異常電流、異常電圧、異常電磁波、異常周波数、ねずみ・鳥・くも・昆虫類等の侵入及びその他の天災、地変による故障及び損傷。
 - 水道管の錆び等異物の流入による故障及び損傷。
 - 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障及び損傷。
 - 工事説明書に指示する方法以外の工事設計または取付工事等が原因で生じた不具合、故障及び損傷。
 - 機器に表示してある以外の使用燃料・使用電源(電圧・周波数)でご使用になった場合。
 - 温泉水、井戸水、地下水を給水したことに起因する不具合。
 - 排水不良等による機器の冠水等に起因する不具合。
 - 取扱説明書に記載の使用条件を超えて使用した場合の、消耗品(COセンサー)の交換。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客さま名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

保証責任者 **株式会社ノーリツ** 神戸市中央区江戸町 93 番地



■お客さまへ

- この保証書をお受け取りになる時にお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入・捺印してあることを確認してください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては、取扱説明書の「アフターサービスについて」の項をご覧ください。
- この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

修理・点検・商品についてのお問い合わせは・・・

株式会社ノーリツ
コンタクトセンター

電話料金無料

0120-911-026

携帯電話からのお問い合わせは・・・ 0570-064-910 (通話料がかかります)

コンタクトセンターにおかけいただくと音声ガイダンスが流れますので、お問い合わせの内容によって番号をお選びください。

① 修理の受付・故障に関するお問い合わせ

■ 修理受付センター

365日24時間 修理受付

※修理訪問は日中、地域により休日有り

FAX (東日本) 03-5327-5039

FAX (西日本) 078-928-4831

② 有償点検・所有者情報に関するお問い合わせ

■ あんしん点検センター

【受付時間】(平日) 9:00~17:30

③ 商品に関するお問い合わせ・その他

■ お客さま相談センター

【受付時間】※年末年始を除く

(平日) 9:00~18:00

(土曜・日曜・祝日) 9:00~17:00

FAX 078-921-5656

個人情報の

取り扱いについて

■ご連絡いただいた個人情報はお問い合わせに対応に必要な範囲で使用し、当社規定により厳格に管理します。なお、個人を特定できない情報に加工し、ノーリツグループのサービス向上や製品開発等に利用させていただきます。 ■ご連絡いただいた個人情報に誤りがある場合、当社からご連絡できない場合があります。 ■ご連絡いただいた個人情報は、以下の場合を除き、第三者に開示・提供致しません。(1)修理や各種ご案内・お問い合わせ対応のために当社関係会社や販売店等へ連絡する場合(2)機密保持契約を締結した外部業者に業務を委託する場合(3)法令等にもとづく場合 ■お客さまご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止等に関しては、弊社総務部 個人情報担当(TEL 078-391-3361 受付時間/平日9:00~17:00)にご連絡願います。